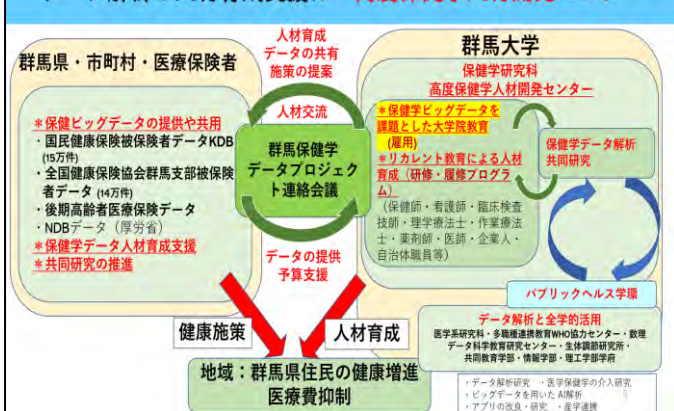


高度保健学人材開発センターからのお知らせ

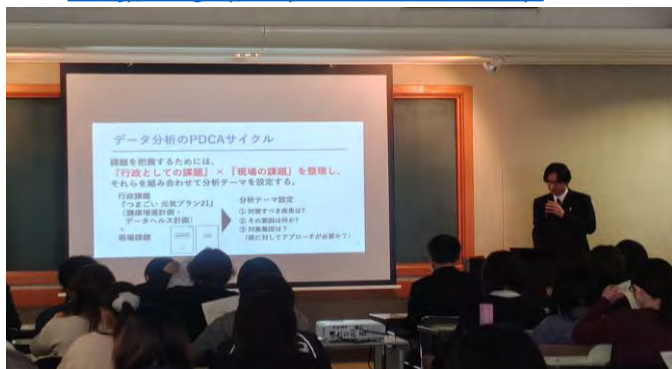
データ解析と人材育成支援は 高度保健学人材開発センター



<https://data.health.gunma-u.ac.jp/category/shityousonnbetuhoukokusyo>

高度保健学人材開発センター

保健・医療分野には、健診、医療、介護、食事などに関するさまざまなビッグデータが蓄積されています。私たちは、これらのデータを活用し、群馬県民が健やかで心豊かに生活できる、持続可能で活力ある健康長寿社会の実現を目指しています。合理的な根拠に基づいて政策を立案するEBPM：Evidence-Based Policy Makingを推進するため、生活習慣病に関連する保健・医療・介護データを一体的かつ継続的に分析し、群馬県健康課題を把握することを大きな目標です。



群馬県健診等データ分析結果および市町村支援モデル事業に係る市町村 説明会

群馬県後期高齢者医療広域連合委託事業結果報告会 2026年3月13日、群馬県、市町村、後期高齢者医療広域連合、群馬大学が連携し、健診・医療・介護データの分析結果と市町村支援モデル事業の報告会を開催しました。後期高齢者の健康課題や特定保健指導の現状、太田市・嬬恋村での取り組みを共有し、データを活用した地域の健康づくりと大学との協働について意見交換を行いました。

群馬県、市町村、保険者、医療・保健関係者と連携し、データの分析からヘルス政策の計画、実施、効果検証を一体的に進め、群馬県民の健康寿命の延伸と健康格差の縮小に貢献していきたいと考えています。

群馬大学医学部保健学科及び大学院保健学研究科【看護学、生体情報検査科学、リハビリテーション学(理学療法学・作業療法学)】では、社会の課題解決を目指して、研究、教育、地域保健活動、国際保健活動に積極的に取り組んでいます。また、これらの活動を進めるための組織として保健学研究科附属研究・教育センターが設置され、このセンター内には5つの推進室があります。今回は高度保健学人材開発センターからの報告になります。私たちの活動を**保健学科公式インスタグラム@gunmahealth**も併せてご覧いただければ幸いです。



@GUNMAHEALTH